

数学と芸術

～身近な材料で多面体オブジェを作ろう～

CD 150枚をつないで、切頂二十面体（サッカーボール）の立体オブジェを製作します。

多面体の構造を楽しく理解しましょう。

そして、芸術的感性や立体造形のセンスを磨きましょう！

講師：George Hart（ジョージ・ハート）先生

（Stony Brook 大学 計算機科学科 教授）

日時：2008年 1月 6日（日）

13:30～15:00

場所：京都大学総合博物館 エントランスホール



皆様へのメッセージ

サッカーボール

のような数学的に定義された形は、
対称性や規則性があって美しいですね。

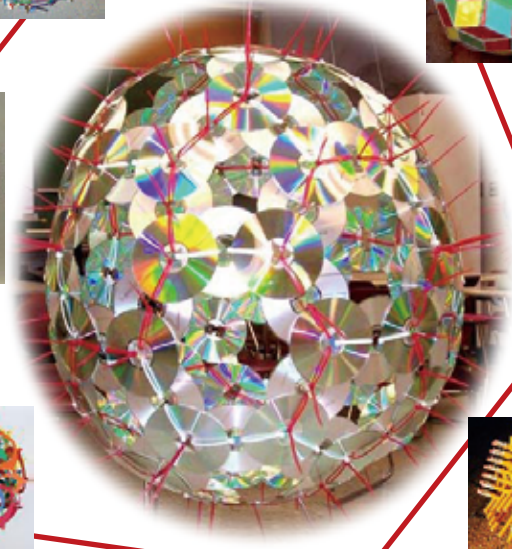
George Hart 先生は、そのような立体構造の
研究をする数学者であると同時に、その美しさに
基づいた造形作品を発表する芸術家でもあります。

このワークショップで、みんなの力を合わせて、
身近な材料を用いた数学的立体芸術作品を
作りましょう。造形を楽しみながら、

立体構造を想像すると、もの
づくりのセンスの両方が身

につくはずです！！

+ =



- 対象：中学生から大人の方までお楽しみいただけます！
- 定員：30名（定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。予めご了承下さい。）
- 参加費：無料です。但し、総合博物館への入館料が必要です。
（一般400円・大学生/高校生300円・中学生/小学生200円）
※70歳以上の方、身体障害者の方は無料です。

■申し込み：「数学と芸術」と明記の上、往復ハガキまたは e-mail でお申し込み下さい。

往復ハガキの場合：1) プログラムの名称「数学と芸術」 2) 住所 3) 氏名
4) 年齢 5) 学校名と学年 6) 電話番号
（尚、お手数ですが返信用ハガキに返信用の宛名を予めご記入下さい。）

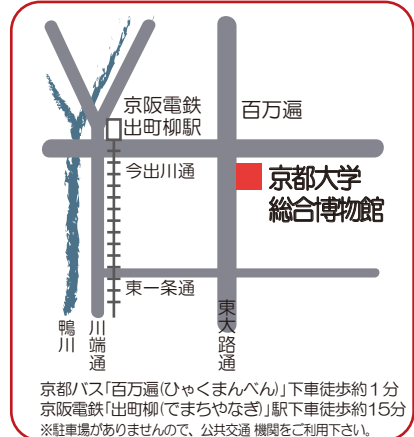
e-mailの場合：ハガキと同じく1)～6)の内容を下記アドレスまで送信して下さい。
折り返し「申し込み受付完了」の確認メールを博物館から送信します。
数日経っても確認メールが届かない場合は、お手数ですが下記番号まで
電話でお問い合わせ下さい。

参加して頂けるかどうかの最終的なご返事は、もう一度改めてメールでご連絡します。

宛て先：〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学総合博物館
TEL 075-753-3272

e-mail: info@inet.museum.kyoto-u.ac.jp

締め切り：2007年12月20日（木）着



京都バス「百万遍(ひやくまんべん)」下車徒歩約1分
京阪電鉄「出町柳(でまちやなぎ)」駅下車徒歩約15分
※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用下さい。



THE KYOTO UNIVERSITY MUSEUM



京都大学総合博物館 ネットワーク